

令和7年度ふるさと納税 ふるさと納税受入額 11年連続大分県1位

問【個人版】観光・地域産業創造課 ふるさと納税推進係 ☎72-5175
【企業版】政策企画課 政策企画係 ☎72-5161

寄付件数:10万685件 受入寄付額:17億3,898万4,694円

令和7年度ふるさと納税は、市内事業者や農林水産物の生産者の皆さまのご協力のもと、返礼品の品数や種類を増やし、全国から大変多くの寄付金をいただきました。

その寄付金から8億6,630万3,432円の基金を積み立て、ふるさと納税制度が始まった平成20年度以降の基金積立額の総額は116億9,134万629円となり、市の貴重

な財源となっています。

また、令和7年度は基金から6億3,000万円を使い、特別支援教育支援員配置事業や道路・橋梁維持事業など、62種類の市の事業に活用しました。

※寄付者の皆さまにつきましては、市のホームページに公開しています。(公開可の方のみ)



学習支援教員配置事業



文化・芸術イベント活性化事業



くにみ海浜マリンスポーツ事業

企業版ふるさと納税

市外の企業から寄付を募る制度「企業版ふるさと納税」について、令和7年度は12社の企業から合計2,130万円の寄付をいただき「国東半島芸術文化推進事業」や「多様な企業誘致の推進事業」などに活用しました。

企業名	住所	寄付額
株式会社シナジー	大分県大分市	1,000,000円
有限会社徳永重機	大分県別府市	1,000,000円
株式会社日建コンサルタント	大分県大分市	1,000,000円
株式会社シンシア	東京都品川区	1,000,000円
株式会社共和測量設計	大分県豊後大野市	100,000円
株式会社長嶋不動産鑑定事務所	大分県大分市	100,000円
一本松海運株式会社	大阪府大阪市	500,000円
株式会社カーアジャスト	埼玉県春日部市	非公表
株式会社オーイーシー	大分県大分市	1,000,000円
シフトプラス株式会社	大阪府大阪市	非公表
株式会社京都製作所	京都府京都市	10,000,000円
株式会社 TSサービス	大分県別府市	100,000円

大分県・全国の学力調査の結果を お知らせします

問 学校教育課
学校教育・人権教育部差別解消推進係 ☎73-0066

4月に大分県学力定着状況調査(対象:小学校5年生、中学校2年生)と全国学力・学習状況調査(対象:小学校6年生、中学校3年生)が行われました。

結果は以下の資料のとおりです。

資料1 <大分県学力定着状況調査の結果> 偏差値平均の一覧

	小学校						中学校									
	国語		算数		理科		国語		社会		数学		理科		英語	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用
国東市	54.3	52.4	54.8	53.8	52.4	53.2	52.5	52.3	51.7	50.4	52.8	50.7	52.2	53.3	50.2	50.9
大分県	50.5	50.6	51.1	50.7	50.7	50.5	51.1	50.6	51.0	50.4	50.8	50.3	51.4	50.4	49.3	49.2

資料2 <全国学力・学習状況調査の結果> 平均正答率の一覧

	小学校		中学校		
	国語	算数	国語	数学	英語
国東市	65	58	62	55	478
大分県	63	58	64	55	484
全国	60.9	56.4	63.9	57.0	499

※実施主体の文部科学省が偏差値を出していないため、平均正答率を示しています。

※中学校英語は IRTスコア (IRTは国際調査などでも用いられる調査方法)

今回の学力調査の結果から、次の2点が見えてきます。

- 1 国東市の小学校5・6年生および中学校2年生の学力は、県や全国の平均と同等以上の着実な定着が見られます。
- 2 中学校においては、全国調査では課題も見られるため、引き続き小中連携した学力向上に取り組んでいく必要があります。

市の小・中・義務教育学校では、日々の授業において「わかった」「できた」を実感できる授業をめざして取り組みを進めています。その中で、子どもたちはしっかりと学力を身に付けられていると考えています。各学校においても分析を行い、子どもたちの確かな学力を育むための授業改善へつなげていきます。学力は偏差値や正答率だけでとらえることはできませんが、1つの指標として重要なものです。成果につながっている取り組みについては、今後も継続していきます。日々の授業をさらに充実させていくための市の取り組みの一例を紹介します。

- 授業をよりよくしていくためのポイントをしぼり、全ての学校で意識的に取り組んでいます。
- 中学校教科研修協議会を開催し、同じ教科の教員が集まり実践的な研究を進めることで、教科指導力の向上をめざしています。
- 水曜日の放課後などに、地域の方が指導者になり基礎学力の定着を図る「学びの教室」や「学び塾」を実施しています。

今後も、地域の方のご協力をいただきながら、「わかった」「できた」が実感できる「楽しくて力の付く授業」を実践し、学力向上の取り組みを進めていきます。

